

令和7年度 長崎北陽台高等学校
特別選抜自己推薦②【文理探究科】におけるプレゼンテーションについて

1 プレゼンテーション(以下プレゼン)の問題について

指定された問題についてプレゼンを行います。

問題は2つあり、**社会問題に関するA問題**と、**理科実験に関するB問題**です。

どちらか1つの問題を選択し、出願する際に入学願書および自己推薦書に明記します。

問題の選択は下記のとおりとし、出願後の変更はできません。

出願要件2(ア)で出願する場合は、A問題とB問題のどちらかを選択
出願要件2(イ)で出願する場合は、A問題を選択
出願要件2(ウ)で出願する場合は、A問題とB問題のどちらかを選択

2 様式1-1 特別選抜(自己推薦①・自己推薦②)入学願書および

様式2-2 特別選抜(自己推薦②)自己推薦書への記入について

選択した問題は、出願時に願書に明記します。どちらも、下記のとおり「備考」欄に記入してください。

なお、選択した問題は、入学後2年次からのコース選択(国際探究、理数探究)とは関係ありません。

選択パターン	記入項目
出願要件2(ア)で出願し、A問題を選択	文理探究科2(ア)A問題
出願要件2(ア)で出願し、B問題を選択	文理探究科2(ア)B問題
出願要件2(イ)で出願	文理探究科2(イ)A問題
出願要件2(ウ)で出願し、A問題を選択	文理探究科2(ウ)A問題
出願要件2(ウ)で出願し、B問題を選択	文理探究科2(ウ)B問題

3 プレゼン検査の概要(受検生の動き)について

- ① プレゼン控室に集合します。
- ② プレゼン準備室に移動し、問題用紙と2種類の解答用紙(スライド用及び発表原稿用)を受け取ります。
- ③ 30分程度で解答を作成し、プレゼン室へ移動します。
- ④ 発表は、解答用紙(スライド用)を書画カメラで投影しながら行います。

4 プレゼンに関する補足等

- ① パソコンやタブレット、スマートフォン等の電子機器の持ち込み及び使用はできません。また、レーザーポインター等の道具の使用も不可とします。時計は持ち込むことができますが、アラーム付きの時計はアラームを解除してください。また、通信機能がついた腕時計型端末の持ち込み及び使用はできません。なお、資料やプリント等の持ち込みもできません。
- ② プレゼン及び質疑応答は日本語で行います。ただし、出願要件2(イ)で出願した受検者の質疑応答は英語を含みます。
- ③ プレゼンは1人ずつ行います。6分を超えた場合は途中であっても止めてもらいます。